

# 多文化共生への推進

## 《 フジキン東北工場 事例紹介 》

2025.11.12

株式会社 フジキン東北工場

副工場長 土屋 隆明

# 1. 会社概要





## 2. 東北工場 概要



総敷地面積：17,103m<sup>2</sup>  
総延床面積：5,257m<sup>2</sup>

＜従業員数＞	387名
社員	110名
外国籍直接雇用	118名
パート社員	8名
派遣社員	151名
	(’25.3.31時点)

### 3. 外国籍人材の雇用背景

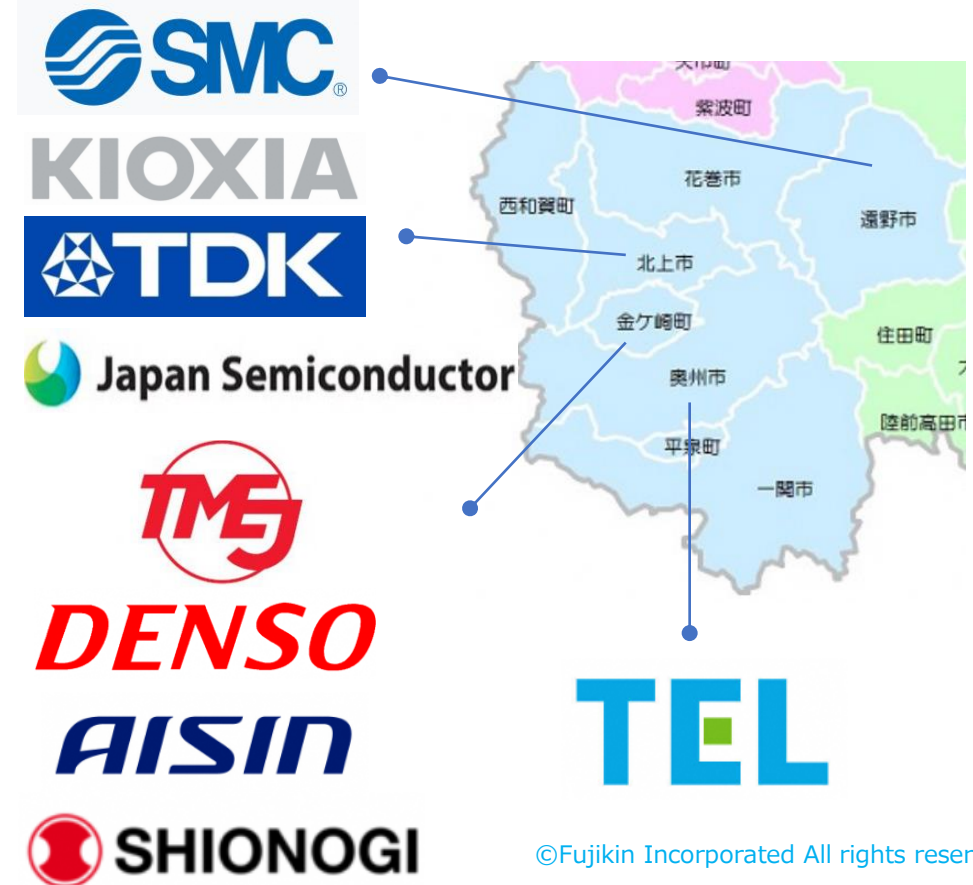
奥州市の人口現状は、2050年までの見通しで 減少し続ける 想定。  
特に、働き盛りの年齢層が激減していく。  
その一方で、岩手県南地域は 超大企業が ひしめき合う 激戦地域 です。

岩手県奥州市の人口推移 実績と予測



総務省 国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所 将来推計人口、  
総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数を基にGD Freak!が作成

岩手県南地域 代表企業様

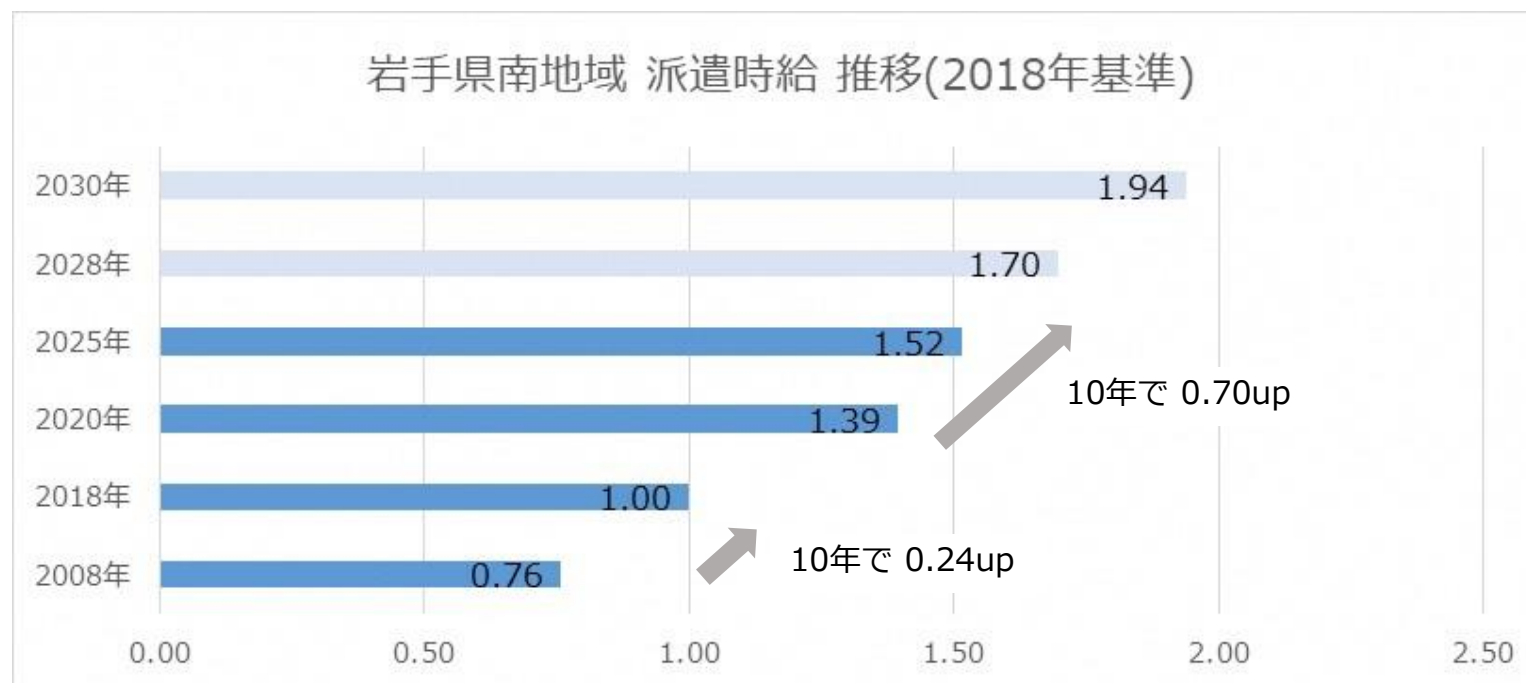




### 3. 外国籍人材の雇用背景

この影響を受けて、2015年頃から 従業員を確保するために 日本人(派遣従業員)の時給は急上昇しており、必要人数の確保が難しい状態となっている。

超大企業に 従業員が集まり、中小企業は人員不足に陥りやすい 状況が年々深刻化、中小企業が 必要な従業員を確保するために 新たな取り組み を迫られた。



### 3. 外国籍人材の雇用背景

2017年に、初めて ベトナムの技能実習生 3名を採用して、多文化共生ができる環境を少しずつ創ってきました。

2025年現在で、ベトナム人が 約120名、インドネシア人が 約20名 在籍しております。



2018年4月 花見会 水沢公園にて  
1期生 3名 が入社して4ヵ月ほど経過



## 4. 外国籍人材との共生を目指して

まず始めに大切なことは、外国の文化 を 知ること。  
またそこから 日本の文化 を 理解すること。



日本は 近代的で 安全な国。  
規則を守り、その規則も非常に多い。



平均年収は 46万円  
日本との差は9 倍  
(22年調査)



移動手段はバイク  
車も年々増えているが超高級品  
(交通マナーの徹底に難あり)



食事は屋外で取っている光景が良く  
目につく、界限は非常に騒がしい  
(楽しくハツラツとした会食が多い)




# 4. 外国籍人材との共生を目指して

外国と日本の文化の違いを理解した上で、日本での生活に溶け込みやすく、日本の文化を知り 愛着を持ってもらうための活動 を日々続けております。

## 地域の特性に合わせた 入社教育(生活編)

住 トラブル説明\_\_騒音2/2

THL-C-1-002-001\_Rev0 

ホームパーティーは 騒がず・室内で！

*Tổ chức tiệc tại nhà và ở trong phòng.*

日本人はベトナム人と比べて、ホームパーティーを行う習慣がありません。寮やアパートの前でパーティーをすることは禁止。(パーベキューエリアなどはOK)

*So sánh giữa nhật với việt thì nhật không có những bữa tiệc ngoài trời. Nghiêm cấm tổ chức những bữa tiệc trước nhà ở hoặc chung cư.*

騒音通報事例

窓などは締めて音が漏れないように



自宅前ホームパーティーイメージ



大声は出さないで

自分のアパートなど室内で

## 法律改訂など、日本のマナーを徹底指導



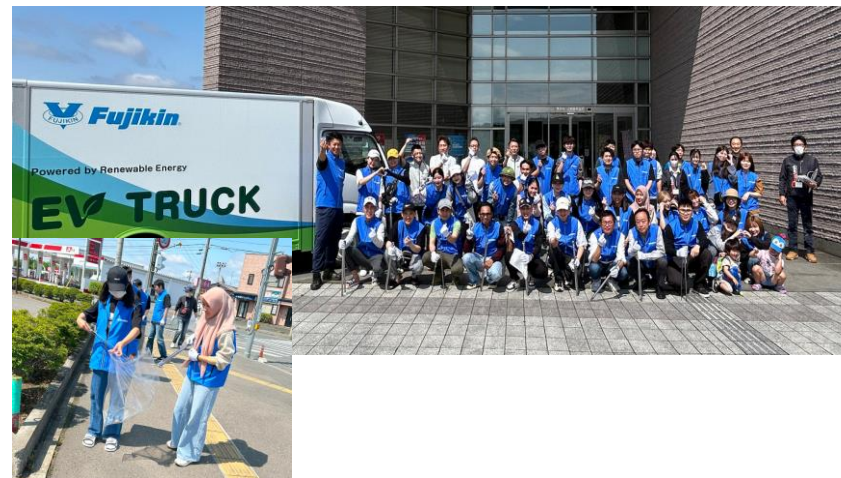
## 毎週 日本語勉強会を実施し、特に私生活でコミュニケーションが図れるよう教育



## 家族の理解と本人の覚悟を持った者を採用



## 日本の綺麗な街づくり と 地域の愛着を図るため、清掃活動を実施



## 多文化理解のために それぞれの国の食べたい料理を作り、食事会を開催









## 5. 最後に

人口減少が続く奥州市において、県外だけに留まらず 国外も含めて 働きに来て頂く 人財(材)は 奥州市の更なる発展のために必要不可欠 と考えております。

吾々 企業は 雇い入れた外国籍の方々 について、地域にご迷惑をお掛けすることなく、早期に日本の生活に馴染んでもらうために 様々な取り組みを行っております。

それでも、日々の生活の中で 地域の皆様に ご心配やご迷惑を お掛けすることがあるかと存じます。

これからも、ご指導・ご鞭撻を頂戴しながら 更なる改善を図って参ります。

今回の講演に ご来場頂いた方々の多文化共生への理解が深まり、困っている外国籍の方を見掛けた際に お声掛け頂けるような 温かい地域環境づくりを目指し、これからも 奥州市様と一緒に 多文化共生への取り組み を続けていきます。



